

## 「主が共なる世界宣教」

19世紀、D.リビングストンはアフリカに福音を伝えるため過酷な働きを続けていました。短期間帰国にした彼は講演で「アフリカでの15年間で、私は何度も精神的に煩い、ライオンに襲われて右腕の機能を失いました。しかし主が私を支えて下さり『見よ。世の終わりまで、いつも、あなたがたと共にいます』と約束して下さり、この約束に励まされて多くの困難を乗り越えることができたのです」と語った。彼はアフリカでマラリヤを患い60歳で天に召されるまで、宣教し続けたのです。

最初、主イエスの十字架と復活は、主を置き去りにして逃げ出し、弟子である事も否定してしまうような臆病な弟子たちによって伝えられた。彼らは急に十字架と復活の事実と、これから与えられる神の救いを大胆に、熱心に伝える証人と変えられ、自分の全生涯と命を、この福音を伝えるために惜しげもなく喜んで獻げ、殉教したのである。なぜなのだろうか？

イエス・キリストがご聖靈として、信じる者と世の終わりまで共におられ、伝道するよう勵まし、導いて下さったからである。そしてそれは今も継続されつづけている。

### [聖書の学び]

#### I、復活の主イエスによる救いの確実性

1、弟子たちが復活の主イエスにお会いするためには、どうしたら良いのでしょうか？

①十字架以前に約束されていたこと (マタイ 26:32)

②復活後、天使の伝言と復活の主イエス自身の約束 (マタイ 28:7、10)

③11人の弟子たちが主のみことばに従ったとき、どうでしたか？ (マタイ 28:16)

2、復活の主イエスは弟子たちだけではなく、大勢の人々に現れられました。その理由は何でしょうか？ (1コリント 15:1~8)

①福音（主イエスの十字架と復活）の事実を伝える。 (1コリント 15:3~8)

②この福音によって罪赦され、救われることを証しさせる。（Iコリント 15:1～2）

## Ⅱ、主イエス・キリストの絶対的な権威（マタイ 28:18）

1、主イエスには、なぜその権威が与えられたのでしょうか？

①万物より先に存在し、死者の中から最初に生まれた方（コロサイ 1:17）

②神が神の全てを御子イエス・キリストに与えられた。（コロサイ 1:19）

③神は御子の十字架により、神と私を和解させられた。（コロサイ 1:20～22）

2、主イエス・キリストに与えられた天と地の権威とは、具体的にどのようなものでしょうか？

①天上において与えられた権威

- ・信じて、バプテスマを受ける者は救われる… 罪に定められない（マルコ 16:16）
- ・神の賜物として、永遠のいのちが与えられる（ローマ 6:23）
- ・天上の権威と権力も服従する。（Iペテロ 3:22）

②地上に実現された権威

- ・イエス・キリストの名により、悪霊が追い出される（マルコ 16:17）
- ・イエス・キリストの名により、証しのためには奇跡が与えられる（マルコ 16:18）

## Ⅲ、復活の主の宣教命令と約束

\* この絶対的権威を持たれる復活の主イエスは昇天されましたが、いなくなるとは言われませんでした。何と言われましたか？（マタイ 28:20）

\* **ディスカッション**（心を開いて互いに話し合ってみましょう）

Q. 福音を伝えるため、今どのような奉仕をしていますか？